

山麓探偵団通信

4月号

富士山麓では、積雪が少なかつたものの、今年もきびしい冬越しでした。啓蟄を過ぎ、春分の日も通り過ぎ、この通信がとどくころには、おそらく桜が満開となっていることでしょう。

今年最初の探偵団は、三月二十一日(木)に、飯塚昭氏を団長に、山中湖畔の石割山コースで幕を開けました。

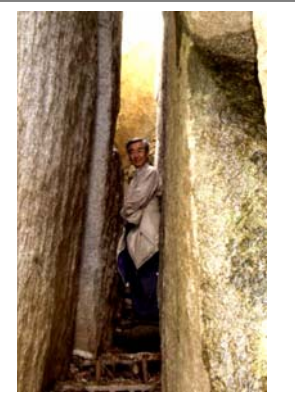
通常の長い階段は一切使わず、石割の湯の裏から歩き始め、中腹にある石割神社から石割山、平尾山をミニミニ縦走し、おだやかな春の陽を浴びました。

測定器を携帯された参加者の記録によると、歩行距離10・3キロメートル、歩数14400歩だったそうです。

▼参加者の感想

参加者の感想は、へきつかつたけれど楽しかった)、《数回目の石割山だったが、初めてのコースで新鮮だった》。また、中学生のとき(スタップの計算によると、約五〇年ぶり)にはじめて石割神社に登って、今は狭くなってしまった石の前の広場で、フォークダンスを踊った思い出があるという方

もいらして、フォークダンスのメロディが、ふと、みなさんの耳をくすぐった一瞬もありました。



石の間を3回廻れば願い事が叶うと →



石割り神社 →
山中湖をバックに ↓



最後は異口同音に、初歩きのさわやかさをのべて、明るいうちに解散しました。

☆ 包勉 。 儀。

◆富士東部保健福祉事務所(富士吉田市内)に、「いのちをつなぐ青木ヶ原ネットワーク会議」という、事務局があります。ここでは常に、青木ヶ原樹海という自殺多発地域をかかえた地域としての、声かけ活動をしています。富士五湖周辺の宿泊施設、観光土産物店、タクシーおよびバスの運転手など、ふだん自殺企図者(じさつきとしゃ)を直接見かける機会の多い業者さんや、当探偵団のように、山麓を歩くグループに、声かけボランティア養成講座への参加要請がありました。

年一回のこの講座には、すでに参加二回目となりましたが、探偵団から三名が参加し、警察官や保健師さんの現場の話を聞き、また互いにロールプレイなどをして声かけを練習しました。また今後も行われるかもしれませんので、ボランティア(出勤義務などは一切なし)に関心のある方は、今のうちに探偵団事務局にお申し出ください。

◆先日お知らせしました、伊藤浩美さんが撮影協力されたNHKテレビの番組の放映予定の詳細は以下のとおりですが、GWというところもあり直前に変更になるかもしれません。

- ・放送日 四月二十九日(祭月)
- ・地デジ1 午前(時間は未定)
- ・番組名 「足元の小宇宙」

▼ 懶 勤 滂 懽 寐 幽 壤 皓

勤 爪 化 勞

今年の桜の開花は、例年より大分早かったようですが、富士山麓の本格的な春ももうすぐです。

そこで、今回は神奈川県秦野市で、自然観察指導員を長年されておられる **色曷軻勃北**に団長をお願いして、久々に青木ヶ原樹海を訪ね、春を見つけてみましょう。

- ・日 時 四月二十二日(月)
- ・集 合 午前十時に「なるさわ道の駅」

- ・参加費 一八〇〇円
- ・持ち物 昼食・マイカップ・雨具・敷物。任意でルーペ・植物図鑑など。

尚、次回は五月二十六日(土)に、まぼろしの滝を予定しています。(自然条件により変更あり)

発行 杆・滂 懽 事務所
山梨県山中湖村平野一六九八
電話 〇五五五・六五・七〇二三